

ウィキペディア

# 日本史の出来事一覧

---

出典: フリー百科事典『ウィキペディア（Wikipedia）』

この記事には**複数の問題があります**。改善

(<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=%E6%97%A5%E6%9C%AC%E5%8F%B2%E3%81%AE%E5%87%BA%E6%9D%A5%E4%BA%8B%E4%B8%80%E8%A6%A7&action=edit>)やノートページでの議論にご協力ください。



- 信頼性について**検証が求められています**。確認のための情報源が必要です。（2011年3月）
- **独自研究**が含まれているおそれがあります。（2011年3月）
- **独立記事作成の目安**を満たしていないおそれがあります。（2011年3月）
- **宣伝広告的**であり、中立的な観点で書き直す必要があります。（2011年3月）

**日本史の出来事一覧**（にほんしのできごといちらん）では、日本の歴史上のおもな出来事を年代順に記述する。

- 小学校学習指導要領に定める、「社会科」で取り上げるべき人物については、下線を引いた。

## 目次

---

### 古代

旧石器時代・縄文時代

弥生時代

古墳時代・飛鳥時代

奈良時代

平安時代

### 中世

鎌倉時代

室町時代

建武の新政

南北朝時代

室町時代

戦国時代

## 近世

安土桃山時代

江戸時代

## 近代

明治時代

大正時代

昭和時代（戦前年）

## 現代

昭和時代（戦後年）

平成時代

## 参考文献

## 関連項目

# 古代

---

## 旧石器時代・縄文時代

*詳細は「日本列島の旧石器時代」および「縄文時代」を参照*

## 弥生時代

*詳細は「弥生時代」および「弥生時代の主な出来事」を参照*

- 57年 倭奴国王、後漢に遣使。
- 107年 倭国王、後漢に遣使。
- 倭国大乱
- 239年 邪馬台国の女王卑弥呼、魏に遣使。
- 266年 邪馬台国の台与が西晋に遣使。

## 古墳時代・飛鳥時代

*詳細は「古墳時代」および「飛鳥時代#年表」を参照*

- 350年頃 ヤマト王権の統一。
- 369年 任那の成立。
- 413年以後 しばしば中国に遣使（倭の五王）。

- 512年 伽耶（任那）4県を百済に譲渡
- 527年 筑紫国国造、磐井の乱。
- 534年 武蔵国造の乱。
- 538年（一説に552年） 百済の聖王、仏像及び経綸を献ず（儒教伝来、仏教公伝）。
- 540年 伽耶（任那）問題で大伴金村失脚
- 552年 蘇我稲目と物部尾輿が崇仏争論を展開
- 562年 伽耶（任那）の日本府が新羅に滅ぼされる。
- 新羅人（帰化人）の来航。
- 587年 丁未の変により蘇我馬子が物部守屋を滅ぼす。
- 593年 四天王寺造立。
- 600年 史料上初の遣隋使派遣（隋書より）。
- 593年 - 622年 聖徳太子の摂政。
  - 603年 冠位十二階を制定。
  - 604年 十七条憲法を制定。
  - 607年 小野妹子を隋に遣わす。
  - 607年 法隆寺の創建。
- 630年 犬上御田鍬を唐に遣わす。遣唐使の初め。
- 645年（大化元年） 中大兄皇子と中臣鎌足によって、蘇我氏宗家が滅ぼされる（乙巳の変）。大化の改新始まる。
  - 646年（大化2年） 改新の詔
- 663年 白村江の戦い
- 668年 高句麗が唐・新羅に滅ぼされる。高句麗人渡来（高麗神社）
- 672年 壬申の乱。飛鳥京に遷都する。
- 683年頃 富本銭を鑄造する。
- 684年 八色の姓を制定する。白鳳地震、諸国で官舎・民家が倒壊、土佐で田畑が海没。大津波。
- 694年 藤原京に遷都する。
- 701年（大宝元年） 倭国、国号を日本に改める。大宝律令の成立。
- 708年（和銅元年） 銀銭及び銅銭を鑄造する（和同開珎）。

## 奈良時代

*詳細は「奈良時代」を参照*

- 710年（和銅3年）平城京に遷都する。
- 712年（和銅5年）『古事記』の成立。
- 718年（養老2年）養老律令の成立（実施は757年（天平宝字元年）から）。
- 720年（養老4年）『日本書紀』の成立。
- 行基ら、僧侶による社会事業が諸国で行われる。
- 723年（養老7年）三世一身法を定める。
- 729年（神亀6年）長屋王の変
- 729年（天平元年）聖武天皇の後に光明子（光明皇后）を冊立。
- 740年（天平12年）藤原広嗣の乱
- 741年（天平13年。一説に738年）諸国に国分寺・国分尼寺を造らしむ。
- 743年（天平15年）墾田永年私財法を定める。
- 752年（天平勝宝4年）東大寺大仏の開眼供養。
- 754年（天平勝宝6年）唐僧鑑真、来朝して律宗を伝える。
- 757年（天平宝字元年）橘奈良麻呂の乱
- 759年（天平宝字3年）頃『万葉集』の成立。
- 764年（天平宝字8年）藤原仲麻呂の乱（恵美押勝の乱）
- 765年（天平神護元年）道鏡、太政大臣禅師となる。
- 769年（神護景雲3年）宇佐八幡宮神託事件
- 782年（延暦元年）氷上川継の乱
- 784年（延暦3年）長岡京に遷都する。

## 平安時代

*「平安時代#年表」も参照*

- 794年（延暦13年）平安京に遷都する。
- 801年（延暦20年）坂上田村麻呂、蝦夷を平定する。
- 810年（弘仁元年）蔵人所を置く。
- 810年（弘仁元年）薬子の変
- 816年（弘仁7年）このころ検非違使を置く。
- 833年（天長10年）令義解の撰上。
- 842年（承和9年）承和の変
- 858年（天安2年）藤原良房、摂政の職務を行う。
- 866年（貞観8年）応天門の変
- 869年（貞観11年）貞観地震、陸奥国地大震動、大津波。

- 878年（元慶2年） 元慶の乱
- 887年（仁和3年） 藤原基経、関白となる（関白の初め）。仁和地震、五畿七道諸国大震、大津波。
- 摂関政治
- 888年（仁和4年） 阿衡事件
- 893年?（寛平5年） 初めて滝口武者（滝口の武士）を置く。
- 武士の登場
- 894年（寛平6年） 遣唐使を廃止する。
- 901年（昌泰4年） 昌泰の変（菅原道真、大宰権帥に左遷される。）
- 905年（延喜5年） 『古今和歌集』の成立。
- 927年（延長5年） 延喜式の撰上（施行は967年（康保4年）から）。
- 935年（承平5年） - 941年（天慶4年） 承平天慶の乱
  - 937年（承平7年） 官符を下して、平将門を追捕せしむ。
  - 939年（天慶2年） 平将門の乱
  - 939年（天慶2年） 藤原純友の乱（天慶の乱）
  - 940年（天慶3年） 平貞盛・押領使藤原秀郷ら、平将門を誅する。
  - 941年（天慶4年） 源経基・追捕使小野好古ら、藤原純友を誅する。
- 939年（天慶2年） - 941年（天慶4年） 天慶の乱（出羽国）
- 969年（安和2年） 安和の変
- 988年（永延2年） 尾張の郡司・百姓ら、国守藤原元命の非政を訴える（国司苛政上訴）。
- 1000年 - 1014年頃 清少納言の『枕草子』、紫式部の『源氏物語』が成立する。
- 1017年（寛仁元年） 藤原道長、太政大臣となる。
- 1019年（寛仁3年） 刀伊の入寇
- 1028年（長元元年） 平忠常の乱
- 1051年（永承6年） 前九年の役起こる。
- 1069年（延久元年） 延久の荘園整理令。初めて記録荘園券契所を置く。
- 1073年（延久5年） 院の蔵人所を置く。
- 1083年（永保3年） 後三年の役起こる。
- 1086年（応徳3年） 白河上皇、院政を始める。
- 1096年（嘉保3年） 永長地震、東海道大津波。
- 1098年（承德2年） 源義家、昇殿を許される（初めて武士が殿上人となる）。
- 1132年（長承元年） 平忠盛、昇殿を許される。

- 1156年（保元元年） 保元の乱
- 1159年（平治元年） 平治の乱
- 1167年（仁安2年） 平清盛、太政大臣となる。
- 1169年（仁安4年/嘉応元年。または1179年（治承3年）） 後白河法皇の編による『梁塵秘抄』が成立。
- 1173年 日宋貿易起きる。
- 1177年（治承元年） 鹿ヶ谷の陰謀
- 1180年（治承4年） - 1185年（寿永4年） 治承・寿永の乱（源平合戦）
  - 1180年（治承4年）4月 以仁王、平家追討の令旨を発し、源頼政らとともに挙兵する（以仁王の挙兵）。
  - 1180年（治承4年）6月 福原行幸
  - 1180年（治承4年）8月 源頼朝、伊豆国で挙兵する（石橋山の戦い）。
  - 1180年（治承4年）10月 富士川の戦い
  - 1181年（治承5年）4月 墨俣川の戦い
  - 1183年（寿永2年）5月 倶利伽羅峠の戦い
  - 1183年（寿永2年）11月 水島の戦い
  - 1184年（寿永3年）1月 宇治川の戦い
  - 1184年（寿永3年）2月 源義経ら、摂津国福原で平家軍に大勝する（一ノ谷の戦い）。
  - 1185年（寿永4年）2月 屋島の戦い
  - 1185年（寿永4年）3月 壇ノ浦の戦い（平氏滅亡）
- 1189年（文治5年）7月 - 同年9月 奥州合戦
  - 1189年（文治5年）8月 阿津賀志山の戦い

## 中世

---

### 鎌倉時代

「[鎌倉時代#年表](#)」も参照

- 1184年（寿永3年） 頼朝、鎌倉に公文所・問注所を置く。
- 1185年（文治元年） 頼朝、文治の勅許を得て、諸国に守護と地頭を置く。
- 1192年（建久3年） 頼朝、征夷大將軍に任ぜられ、鎌倉に幕府を開く（鎌倉幕府）。
- 1200年（正治2年） 梶原景時の変

- 1203年（建仁3年）比企能員の変
- 1205年（元久2年）牧氏事件
- 1212年（建暦2年）鴨長明の『方丈記』が成立。
- 1213年（建保元年）泉親衡の乱
- 1213年（建保元年）和田合戦
- 1220年（承久2年）慈円の『愚管抄』が成立。
- 1221年（承久3年）承久の乱
- 1224年（元仁元年）伊賀氏の変
- 1232年（貞永元年）御成敗式目（貞永式目）を制定する。
- 1247年（宝治元年）宝治合戦
- 1260年 琉球王英祖が即位したと伝わる。
- 1268年（文永5年）北条時宗が執権に就く。
- 1272年（文永9年）二月騒動
- 元寇（蒙古襲来）
  - 1274年（文永11年）文永の役
  - 1281年（弘安4年）弘安の役
- 1285年（弘安8年）霜月騒動（岩戸合戦）
- 1286年（弘安9年）両統迭立の議、起こる（翌年、大覚寺統の後宇多天皇が譲位し、持明院統の伏見天皇が即位。）。
- 1290年（正応元年）浅原事件
- 1293年（永仁元年）平禅門の乱。鎌倉大地震。
- 1297年（永仁5年）永仁の徳政令
- 1305年（嘉元3年）嘉元の乱
- 1317年（文保元年）文保の和談
- 1324年（正中元年）正中の変
- 1325年（正中2年）安藤氏の乱
- 1331年?（元弘元年）吉田兼好（卜部兼好）の『徒然草』が成立。
- 1331年（元弘元年） - 1333年（元弘3年）元弘の乱
  - 1331年（元弘元年）後醍醐天皇、山城国笠置山で挙兵する。
  - 1333年（元弘3年）5月11日 小手指原の戦い
  - 1333年（元弘3年）5月12日 久米川の戦い
  - 1333年（元弘3年）5月15日 分倍河原の戦い

- 1333年（元弘3年）5月16日 関戸の戦い
- 1333年（元弘3年）5月22日 東勝寺合戦。北条高時ら、自害して鎌倉幕府滅亡。
- 1331年（元弘元年） 光厳天皇が即位する（北朝の初め）。

## 室町時代

詳細は「[室町時代](#)」を参照

### 建武の新政

- 1333年（元弘3年） 護良親王、征夷大將軍となる。
- 1333年（元弘3年） 記録所・雑訴決断所・武者所を置く。
- 1334年（建武元年） 建武の新政。後醍醐天皇による親政。
- 1334年（建武元年） 『二条河原の落書』が掲げられる。
- 1335年（建武2年） 中先代の乱
- 1335年（建武2年） - 1336年（延元元年（北朝 建武3年）） 延元の乱（建武の乱）
  - 1336年（建武3年） 多々良浜の戦い
  - 1336年（延元元年（北朝 建武3年）） 湊川の戦いで、楠木正成が戦死。

## 南北朝時代

詳細は「[南北朝時代\(日本\)](#)」を参照

### 南朝

- 1336年（延元元年） 後醍醐天皇、吉野へ還幸（南朝の初め）。
- 1339年（延元4年） 北畠親房の『神皇正統記』が成立。
- 1348年（正平3年（北朝 貞和4年）） 四條畷の戦い

### 北朝

- 1336年（北朝 建武3年） 足利尊氏、建武式目を制定し、政権の骨格を示す。
- 1338年（北朝 暦応元年） 足利尊氏、征夷大將軍に補任され、京都に幕府を開く（室町幕府）。
- 1351年（北朝 観応2年） 観応の擾乱
- 1361年（北朝 康安元年、南朝正平16年） 正平地震、大津波。
- 1368年（北朝 応安元年） 応安の半済令を施行する。



- 1378年（北朝 永和4年） 足利義満、京都室町通今出川付近に新第（花の御所）を造営し始める。
- 1379年（北朝 康暦元年） 康暦の政変
- 1389年（北朝 康応元年） - 1390年（北朝 明德元年） 土岐康行の乱
- 1391年（北朝 明德2年） 明德の乱
- 1392年（元中9年（北朝 明德3年）） 南北朝合一（明德の和約）

## 室町時代

- 1394年（応永元年） 足利義満、太政大臣となる。
- 1399年（応永6年） 応永の乱
- 1400年（応永7年） 大塔合戦
- 1401年（応永8年） 日明貿易（勘合貿易）の開始（1549年（天文18年）まで）。
- 1416年（応永23年） 上杉禅秀の乱
- 1419年（応永26年） 応永の外寇
- 1428年（正長元年） 正長の土一揆
- 1429年（正長2年）
  - 播磨の国一揆
  - 大和永享の乱
  - 琉球王国が興る。
- 1438年（永享10年） - 1439年（永享11年） 永享の乱
- 1440年（永享12年） 結城合戦
- 1441年（嘉吉元年）
  - 嘉吉の乱（嘉吉の変）
  - 嘉吉の徳政一揆
- 1443年（嘉吉3年） 禁闕の変
- 1455年（享徳3年） - 1483年（文明14年） 享徳の乱（東国における戦国時代の始まりとする説もある）
- 1457年（長祿元年） コシャマインの戦い
- 1466年（文正元年） 文正の政変

## 戦国時代

詳細は「[戦国時代\(日本\)](#)」を参照

- 1467年（応仁元年） - 1477年（文明9年） 応仁の乱（戦国時代始まる）

- 1485年（文明17年） - 1493年（明応2年） 山城国一揆
- 1486年（文明18年） 雪舟、『山水長巻』を完成させる。
- 1487年（長享元年） - 1505年（永正2年） 長享の乱
- 1487年（長享元年） - 1491年（延徳3年） 長享・延徳の乱
- 1488年（長享2年） 加賀一向一揆
- 1489年（延徳元年） 足利義政、銀閣を完成させる（慈照寺の創建は、翌1490年（延徳2年））。
- 1493年（明応2年） 明応の政変（これを戦国時代の始まりとする説もある）
- 1498年（明応7年） 明応地震、東海道大津波。
- 1507年（永正4年） 永正の錯乱
- 1510年（永正7年） 三浦の乱
- 1523年（大永3年） 寧波の乱
- 1531年（享禄4年） 享禄の乱
- 1532年（天文元年） - 1535年（天文4年） 天文の乱
- 1536年（天文5年） 天文法華の乱
- 1543年（天文12年、一説に1542年（天文11年）） ポルトガル人、大隅国種子島に漂着し、鉄砲を伝える。
- 1549年（天文18年） イエズス会のフランシスコ・ザビエル、薩摩国鹿児島に上陸し、キリスト教を伝える。
- 1550年代 南蛮貿易はじまる。
- 1553年（天文22年） - 1564年（永禄7年） 川中島の戦い
  - 1553年（天文22年） 第1次合戦
  - 1555年（天文24年） 第2次合戦
  - 1557年（弘治3年） 第3次合戦
  - 1561年（永禄4年） 第4次合戦。最大の激戦。
  - 1564年（永禄7年） 第5次合戦
- 1555年（弘治元年） 厳島の戦い
- 1560年（永禄3年） 桶狭間の戦い
- 1565年～1566年 中濃攻略戦
- 1568年（永禄11年） 織田信長、足利義昭を奉じて入京する。
- 1570年（元亀元年） 姉川の戦い
- 1570年（元亀元年） 布部山の戦い
- 1572年（元亀3年） 二俣城の戦い

- 1572年（元亀3年） 三方ヶ原の戦い
- 1573年（天正元年） 織田信長、足利義昭を追放して、室町幕府滅亡。

## 近世

---

### 安土桃山時代

詳細は「[安土桃山時代](#)」を参照

- 1575年（天正3年） 長篠の戦い
- 1576年（天正4年） 安土城の築城開始。
- 1578～1579年（天正6～7年） 第一次天正伊賀の乱
- 1581年（天正9年） 第二次天正伊賀の乱
- 1582年（天正10年） 魚津城の戦い
- 1582年（天正10年） 本能寺の変
- 1582年（天正10年） 山崎の戦い - 清洲会議
- 1582年（天正10年） - 1590年（天正18年） 天正遣欧使節が渡来。
- 1582年（天正10年） - 1598年（慶長3年） 太閤検地
- 1584年（天正12年） 小牧・長久手の戦い
- 1585年（天正13年） 羽柴秀吉（豊臣秀吉）、関白となる（翌年、太政大臣となり、豊臣の姓を賜う。）。
- 1586年（天正13年11月） 天正地震、帰雲城埋没、長浜城倒壊、山内一豊の娘、乳母ら圧死。
- 1587年（天正15年） 豊臣秀吉が、バテレン追放令を定め、カトリック教会の宣教師を追放する。
- 1588年（天正16年） 豊臣秀吉が、刀狩令を定める。
- 1590年（天正18年） 小田原征伐、宇都宮仕置（豊臣秀吉の関東平定、全国統一）
- 1591年（天正19年） 豊臣秀吉、千利休に切腹を命じる。
- 1591年（天正19年） 豊臣秀吉が、身分統制令を定め、士農工商の身分体系を確定する。
- 1592年（文禄元年） 人掃令を定め、全国の戸口調査を行う。
- 文禄・慶長の役（朝鮮出兵）
  - 1592年（文禄元年） - 1593年（文禄2年） 文禄の役
  - 1597年（慶長2年） - 1598年（慶長3年） 慶長の役
- 1596年（慶長元年） サン＝フェリペ号事件。慶長伏見地震、伏見城大破。

- 1598年（慶長3年） 豊臣秀吉、伏見城（後の桃山）で没する。
- 1600年（慶長5年） 関ヶ原の戦い、イギリス・オランダの貿易商人が日本に上陸。

## 江戸時代

詳細は「江戸時代」を参照

### 初期

- 1601年（慶長6年） 慶長金・慶長銀鑄造開始。
- 1603年（慶長8年）
  - 徳川家康、伏見城で征夷大將軍の宣下を受け、江戸幕府を開く。
  - 現在の二条城が築城され、將軍宣下に伴う賀儀が挙行される。
- 1609年（慶長14年）
  - 琉球侵攻。琉球王国は薩摩藩の支配下に入る
  - 朝鮮と己酉約条を結ぶ
- 1611年（慶長16年） 慶長三陸地震、大津波で伊達領大被害。
- 1614年（慶長19年） - 1615年（元和元年） 大坂の陣
  - 1614年（慶長19年） 大坂冬の陣
  - 1615年（元和元年） 大坂夏の陣。豊臣氏滅ぶ。
- 1615年（元和元年） 武家諸法度（元和令）、禁中並公家諸法度を定める。
- 1616年（元和2年） 欧船の来航を平戸・長崎に制限する。
- 1617年（元和3年） 鳥取藩の町人が日本海に浮かぶ竹島を発見。
- 1623年（元和9年） 徳川家光、伏見城で征夷大將軍の宣下を受ける。
- 1624年（寛永元年） スペイン人の来航を禁じる。
- 1629年（寛永6年） 紫衣事件
- 1633年（寛永10年） 黒田騒動
- 1633年（寛永10年） 奉書船以外の海外渡航を禁じ、海外渡航者の帰国を制限する。
- 1635年（寛永12年） 柳川一件
- 1635年（寛永12年） 参勤交代制を確立する。
- 1636年（寛永13年） 浅草・芝・坂本で寛永通寶鑄造開始、三貨体制確立。
- 1637年（寛永14年） - 1638年（寛永15年） 島原の乱
- 1639年（寛永16年） ポルトガル人の来航を禁じる。
- 1641年（寛永18年） オランダ人を長崎出島に移す（鎖国の完成）。

- 1642年（寛永19年）頃 寛永の大飢饉
- 1643年（寛永20年） 田畑永代売買禁止令を定める。
- 1651年（慶安4年） 由井正雪の乱（慶安の変）
- 1657年（明暦3年）明暦の大火
- 1660年（万治3年）伊達騒動
- 寛文の二大美事（武家諸法度の改定（寛文令））
  - 1663年（寛文3年） 殉死を禁じる。
  - 1665年（寛文5年） 大名の人質を廃止する。
- 1666年（寛文6年） オランダ風説書（現存する邦文最古のもの）の初め。
- 1669年（寛文9年） シャクシャインの戦い
- 1670年（寛文10年） 紀州藩の蜜柑船が小笠原諸島を発見。
- 1679年（延宝7年） - 1681年（天和元年） 越後騒動

## 中期

- 1682年（天和2年） 井原西鶴、『好色一代男』を発表。
- 1683年（天和3年） 八百屋お七事件
- 1684年（貞享元年） 渋川春海、貞享暦を作る。
- 1687年（貞享4年） 生類憐れみの令を定める。
- 1692年（元禄5年） 日本と朝鮮の間に竹島をめぐる領土問題が発生（竹島一件）。
- 1695年（元禄8年） 元禄の貨幣吹替、元禄金・元禄銀の品位を下げ、通貨量を増大。
- 1697年（元禄10年） 宮崎安貞、『農業全書』を刊行する。
- 1701年（元禄14年） 赤穂事件
- 1703年（元禄16年） 近松門左衛門の『曾根崎心中』、人形浄瑠璃により初演される。元禄地震、大津波、関東諸国大被害。
- 1707年（宝永4年） 宝永地震、五畿七道諸国強震、東海道・南海道に大津波。富士山宝永大噴火（宝永山誕生）
- 正徳の治
  - 1709年（宝永6年） 間部詮房・新井白石を登用する。
  - 1712年（正徳2年） 勘定吟味役を再び設置する。
  - 1715年（正徳5年） 海舶互市新例を定める。
- 享保の改革

- 1716年（享保元年） 徳川吉宗、征夷大將軍となる。
- 1717年（享保2年） 大岡忠相を町奉行（江戸南町奉行）に登用する。
- 1721年（享保6年） 目安箱を設置する。
- 1722年（享保7年） 上米の制を定める。
- 1723年（享保8年） 足高の制を定める。
- 1742年（寛保2年） 公事方御定書（御定書百箇条）を定める。
- 1753年（宝暦3年） 宝暦治水事件
- 1758年（宝暦8年） 宝暦事件
- 1767年（明和4年） 明和事件
- 田沼時代
  - 1767年（明和4年） 田沼意次、側用人となる。
  - 1771年（明和8年） 八重山地震津波、宮古・八重山に大津波。
  - 1772年（安永元年） 田沼意次、老中となる。
  - 1782年（天明2年） 下総国印旛沼を開墾する（1786年（天明6年）に中止。）。
  - 1784年（天明4年） 蝦夷地開拓を企図し、調査させる。
  - 1785年（天明5年） 下総国手賀沼を開墾する（翌年完成、洪水にて流失。）。
  - 1786年（天明6年） 田沼意次、罷免される（翌年、減封され、相良城を収公される。）。
- 1783年（天明3年） 浅間山噴火
- 1783年（天明3年） - 1788年（天明8年） 天明の大飢饉
- 寛政の改革
  - 1787年（天明7年） 松平定信、老中筆頭となり、儉約令を発する。
  - 1789年（寛政元年） 棄捐令を定める。
  - 1790年（寛政2年） 寛政異学の禁
  - 1791年（寛政3年） 江戸に町会所を建て、七分積金制を創設。
  - 1792年（寛政4年） 林子平の『海国兵談』（前年に出版）による筆禍事件。島原大変肥後迷惑。
  - 尊号一件（尊号事件）
    - 1789年（寛政元年） 光格天皇が実父典仁親王に太上天皇の尊号を贈ろうとするも、幕府に拒絶される。
    - 1791年（寛政3年） 一条輝良、新たに関白となり、再度幕府に要求。

- 1793年（寛政5年） 議奏・中山愛親ら、関東へ下向して幕府の審問を受け、免職される。
- 1788年（天明8年） 京都天明の大火、皇居炎上する。
- 1789年(寛政元年) クナシリ・メナシの戦い。
- 1791年（寛政3年） 米国商船レディ・ワシントン号が、紀伊大島に来航。
- 1792年（寛政4年） ロシア使節ラクスマン、伊勢の漂民・大黒屋光太夫を伴い蝦夷地根室に来航、通商を要求するも幕府は拒絶。
- 1797年（寛政9年） イギリス船、蝦夷地室蘭に来航。
- 1797年（寛政9年） 昌平坂学問所（聖堂）を官学校とする。
- 1798年（寛政10年） 本居宣長、『古事記伝』を完成させる。
- 1800年（寛政12年） 伊能忠敬、蝦夷地を測量する。

## 後期

- 1804年（文化元年） ロシア使節ニコライ・レザノフ、長崎に来航し通商を要求。
- 1807年（文化4年） 箱館奉行を廃止し、松前奉行を置く。
- 1808年（文化5年） 江戸湾（東京湾）沿岸の砲台修築を起工する。間宮林蔵が樺太を探検し間宮海峡（タタール海峡）を発見する。イギリスの軍艦フェートン号が長崎に来航して補給を強要、長崎奉行・松平康英が引責して自殺（フェートン号事件）。
- 1811年（文化8年） ロシアの軍艦艦長ヴァーシリー・ゴローニン、国後島で捕らえられる（ゴローニン事件）。
- 1825年（文政8年） 異国船打払令（外国船打払令、異国船無二念打払令）。
- 1828年（文政11年） オランダ商館付のドイツ人医師シーボルトに謀報の嫌疑がかけられ、連座した天文方・高橋景保ら処罰される（シーボルト事件）。
- 1833年（天保4年） - 1839年（天保10年） 天保の大飢饉
- 1834年（天保5年） 水野忠邦、老中となる。
- 1835年（天保6年） 竹島事件
- 1837年（天保8年） 大塩平八郎の乱。生田万の乱。アメリカ船モリソン号、漂民を伴い相模国浦賀に入港するも、打払令により撃退される（モリソン号事件）。
- 1839年（天保10年） 蛮社の獄
- 天保の改革
  - 1842年（天保13年） 天保薪水給与令
- 1844年（弘化元年） オランダ国王ヴィレム2世、親書を送り開国を勧告する。

- 1846年（弘化3年） アメリカ使節ジェームズ・ビッドル、相模国浦賀に来航し通商を要求。

## 末期（幕末）

詳細は「幕末」を参照

- 1853年（嘉永6年） 黒船来航：マシュー・ペリー艦隊、プチャーチン艦隊来航。
- 1854年（嘉永7年/安政元年） 日米和親条約、安政東海地震、安政南海地震。11月改元。
- 1855年（安政2年） 安政江戸地震（安政の大地震）、日露和親条約調印。
- 1856年（安政3年） タウンゼント・ハリスが下田に着任
- 1858年（安政5年）
  - 井伊直弼、大老となる。
  - 日米修好通商条約調印
  - 安政の大獄（- 1859年（安政6年））
- 1860年（安政7年/万延元年） 桜田門外の変。3月、改元。
- 1861年（万延2年/文久元年） 2月、改元。ロシア軍艦対馬占領事件、東禅寺事件
- 1862年（文久2年） 坂下門外の変、寺田屋事件、生麦事件
- 1863年（文久3年） 薩英戦争、八月十八日の政変、生野の変
- 1864年（文久4年/元治元年） 2月、改元。水戸天狗党の乱、池田屋事件・禁門の変、四国連合艦隊下関砲撃事件
- 長州征討（長州征伐）
  - 1864年（元治元年） 第一次長州征討
- 1865年（元治2年/慶応元年） 4月、改元。
  - 1865年（慶応元年） 第二次長州征討
- 1866年（慶応2年） 薩長同盟
- 1867年（慶応3年） 大政奉還・王政復古
- 1868年（慶応4年/明治元年） 9月、改元（1月1日に遡って適用）。
- 1868年（慶応4年） 戊辰戦争
  - 鳥羽・伏見の戦い、上野戦争、北越戦争、会津戦争、箱館戦争

## 近代

---



## 明治時代

詳細は「明治#年表」を参照

## 大正時代

詳細は「大正#年」を参照

## 昭和時代（戦前年）

「昭和#略年表」も参照

- 1927年（昭和2年） 昭和金融恐慌、東方会議、山東出兵
- 1928年（昭和3年） 三・一五事件、済南事件、張作霖爆殺事件
- 1929年（昭和4年） 世界恐慌
- 1930年（昭和5年） 昭和恐慌
- 1931年（昭和6年） 中村大尉事件、柳条湖事件、満州事変、三月事件、十月事件
- 1932年（昭和7年） 血盟団事件、五・一五事件、第一次上海事変
- 1933年（昭和8年） 国際連盟脱退、滝川事件、神兵隊事件
- 1934年（昭和9年） 帝人事件
- 1935年（昭和10年） 相沢事件、天皇機関説問題
- 1936年（昭和11年） 二・二六事件、綏遠事件、西安事件
- 1937年（昭和12年） 盧溝橋事件、第二次上海事変（日中戦争（支那事変）始まる）
- 1938年（昭和13年） 張鼓峰事件。国家総動員法、臨時通貨法制定
- 1939年（昭和14年） 第二次世界大戦始まる、ノモンハン事件
- 1940年（昭和15年） 日独伊三国軍事同盟
- 1941年（昭和16年） ゴルゲ事件、大政翼賛会、日ソ中立条約
  - 12月8日 南方作戦発動、太平洋戦争（大東亜戦争）始まる。  
「太平洋戦争の年表」も参照
- 1942年（昭和17年） ドーリットル空襲、ミッドウェー海戦、ガダルカナル島の戦い
- 1943年（昭和18年） アッツ島の戦い、学徒出陣
- 1944年（昭和19年） 大陸打通作戦、フィリピンの戦い (1944-1945年)
- 1945年（昭和20年） 硫黄島の戦い、沖縄戦、占守島の戦い
  - 8月6日 広島市への原子爆弾投下
  - 8月8日 ソ連対日参戦
  - 8月9日 長崎市への原子爆弾投下

- 8月10日 ポツダム宣言受諾の決定
- 8月14日 ポツダム宣言受諾
- 8月15日 宮城事件、玉音放送
- 9月2日 降伏文書調印

## 現代

---

### 昭和時代（戦後年）

*「昭和#略年表」も参照*

戦後の占領期（1945年（昭和20年） - 1952年（昭和27年））についてはGHQも参照。

- 1946年（昭和21年） - 1950年（昭和25年） 農地改革
- 1946年（昭和21年） 日本国憲法公布（1947年（昭和22年）5月施行）。
- 1951年（昭和26年） サンフランシスコ講和条約・（旧）日米安全保障条約締結。
- 1952年（昭和27年） 主権回復。
- 1956年（昭和31年） 国際連合加入。
- 1960年（昭和35年） （新）日米安全保障条約発効、安保反対闘争起こる。
- 1964年（昭和39年） 東京オリンピック開催。
- 1970年（昭和45年） 日本万国博覧会（大阪万博）開催。
- 1972年（昭和47年） 札幌オリンピック、沖縄返還。
- 1987年（昭和62年） 国鉄分割民営化。

### 平成時代

*「平成#年表」も参照*

- 1989年（昭和64年/平成元年） 昭和天皇崩御、皇太子明仁親王が天皇に踐祚。「平成」に改元。消費税施行（3%）。
- 1995年（平成7年） 阪神・淡路大震災、地下鉄サリン事件。
- 1998年（平成10年） 長野オリンピック開催。
- 1999年（平成11年） 東海村JCO臨界事故。
- 2002年（平成14年） ワールドカップ 日韓大会。
- 2011年（平成23年） 東日本大震災、福島第一原子力発電所事故。
- 2016年（平成28年） 熊本地震。
- 2018年（平成30年） 大阪府北部地震、平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震。

## 参考文献

---

- 『日本史年表 増補4版』 東京学芸大学日本史研究室、東京堂出版、2007年。
- 『図説日本の歴史 全18巻』 井上幸治、集英社、1974年。
- 瀧澤武雄, 西脇康『日本史小百科 貨幣』 東京堂出版、1999年。 ISBN 978-4490203530。
- 寒川旭『地震の日本史』 中公新書、2007年。 ISBN 978-4121919229。

## 関連項目

---

- 日本の歴史
- 日本史時代区分表
- 日本の合戦一覧
- 沖縄県の歴史
- アイヌの歴史

---

「<https://ja.wikipedia.org/w/index.php?title=日本史の出来事一覧&oldid=75080317>」から取得

---

**最終更新 2019年11月21日 (木) 10:56**（日時は個人設定で未設定ならばUTC）。

テキストはクリエイティブ・コモンズ 表示-継承ライセンスの下で利用可能です。追加の条件が適用される場合があります。詳細は利用規約を参照してください。